



2019年3月期第1四半期 決算説明資料

2018年8月9日(木)

ソースネクスト株式会社

1. ハイライト

2. 決算概要TOPICS

3. 業績予想

4. 補足資料

YonY増収増益で想定通り推移

<p>総括</p>	<ul style="list-style-type: none"> YonY増収増益で想定通り推移し連結業績予想に変更はなし <ul style="list-style-type: none"> 売上 +54.3% 経常利益 +30.6%
<p>売上</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「POCKETALK」の家電量販店での販売が大幅に増加し売上を牽引 ソフトウェアと比較して原価率の高い「POCKETALK」の販売が拡大したことにより売上総利益率はYonYで低下
<p>費用</p>	<ul style="list-style-type: none"> 人員の増加に伴い人件費が増加 「POCKETALK」展開強化のために販売促進費が増加 自社オンラインショップの物流単価の上昇および物量の増加により出荷費用が増加 システム改修に伴う業務委託費が発生
<p>TOPIC</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「POCKETALK」がMM総研対象2018「話題賞」受賞 「ロゼッタストーン」マルチプラットフォーム版を自社開発・発売 第9回新株予約権の一部行使により資本金および資本剰余金が増加

1. ハイライト









2. 決算概要TOPICS

3. 業績予想

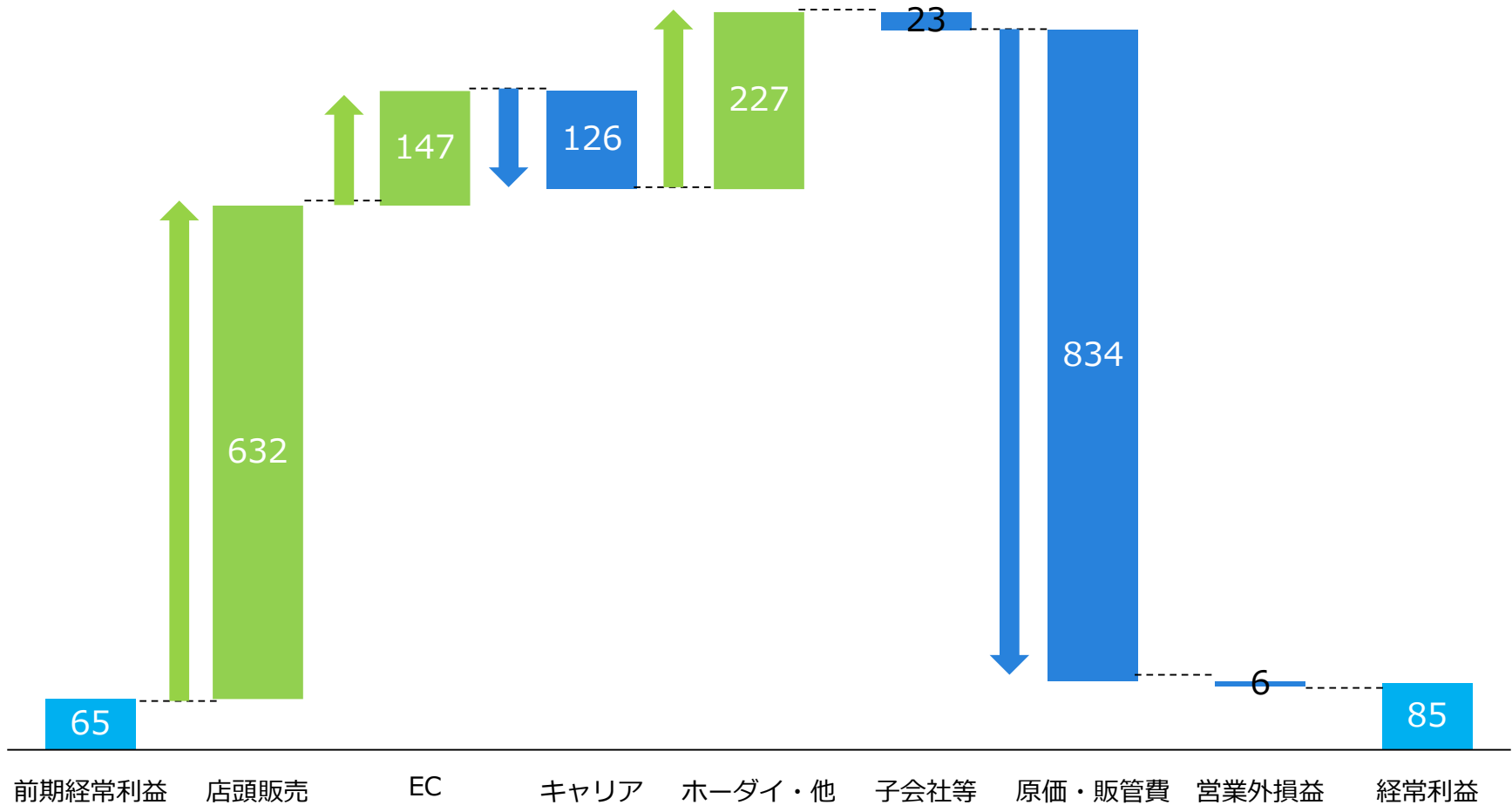
4. 補足資料

YoY増収増益で想定通り推移

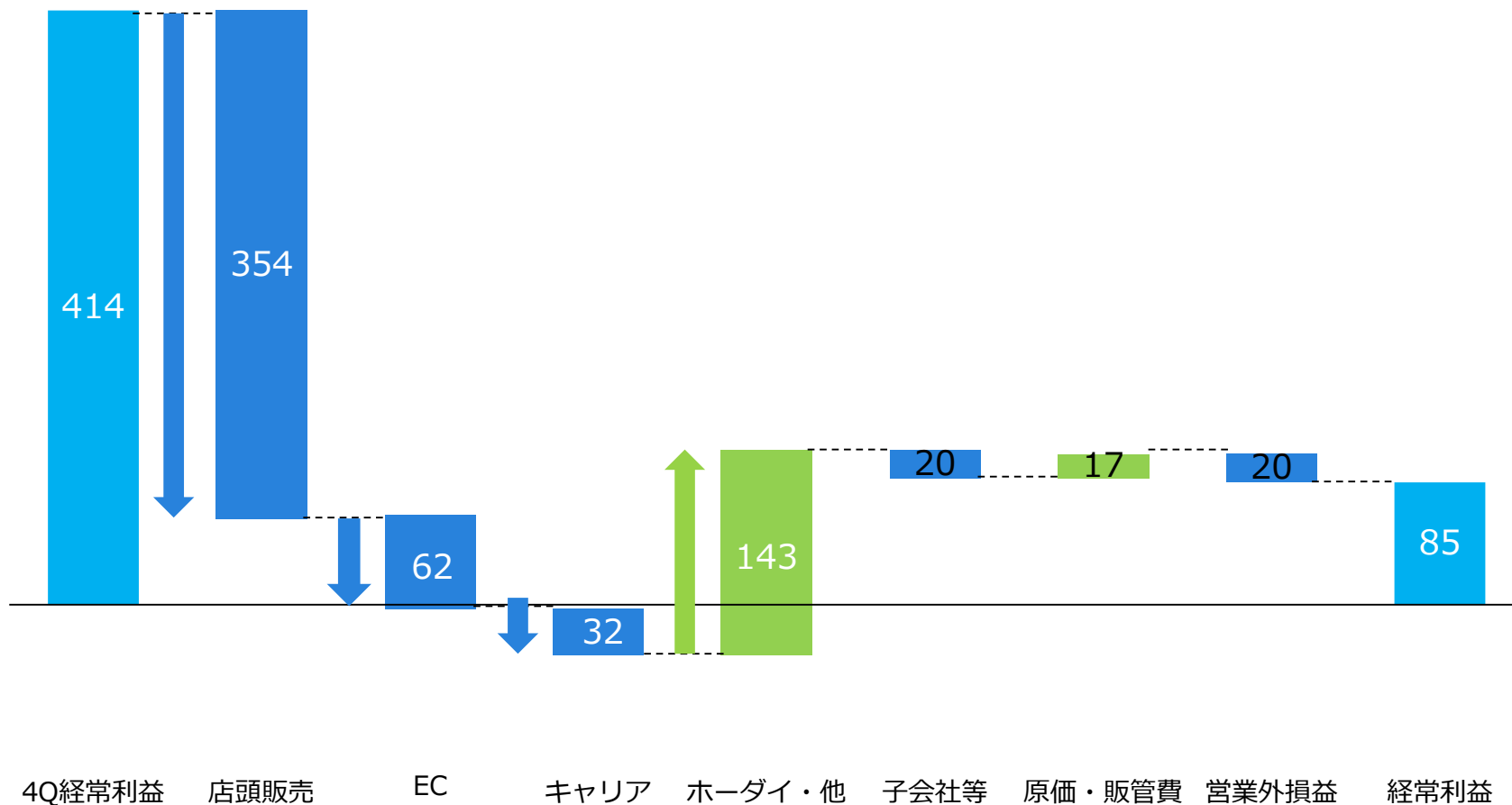
(単位：百万円)

	2018年3月期1Q	2019年3月期1Q	前年同期比	
売上	1,578	2,435	+ 54.3%	
売上原価	343	942	+ 174.6%	
売上総利益	1,235	1,493	+ 20.9%	
販売費及び一般管理費	1,172	1,408	+ 20.1%	
営業利益	62	85	+ 35.8%	
営業利益率	3.9%	3.5%	- 0.4Pt	
経常利益	65	85	+ 30.6%	
経常利益率	4.1%	3.5%	- 0.6Pt	

店頭でのPOCKETALK拡販により売上が大きく増加

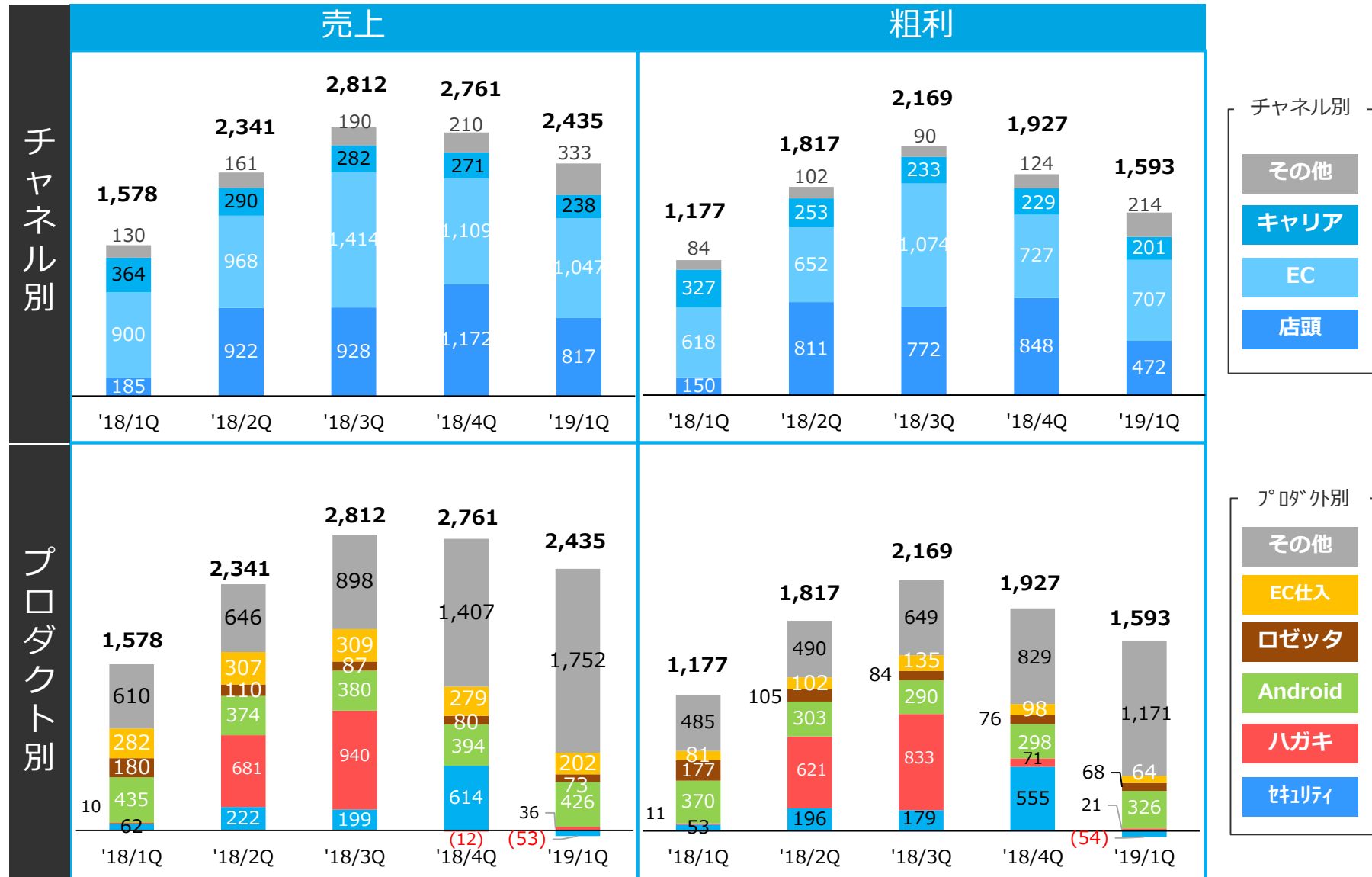


前Qにセキュリティ新製品を発売した反動で店頭が減少



2-3.売上・粗利推移(四半期)









(単位：百万円)



※粗利は各製品・チャネルに直課できない開発費等の共通費を除いており、売上総利益とは一致しません

エクイティファイナンスにより純資産が増加

(単位：百万円)

	2018年3月期末	2019年3月期1Q末	前期比	
流動資産	6,119	7,904	+30.3%	
うち現金及び預金	1,906	4,248	+122.8%	
固定資産	4,130	4,019	-2.7%	
総資産	10,250	11,994	+17.0%	
流動負債	2,249	1,969	-12.4%	
固定負債	1,496	1,463	-2.2%	
純資産	6,504	8,561	+31.6%	
自己資本比率	62.7%	70.6%	+7.9Pt	

1. ハイライト








2. 決算概要TOPICS

3. 業績予想

4. 補足資料

連結業績予想に変更なし

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	前年同期比	
売上	9,494	16,807	+77.0%	
売上原価	3,143	7,224	+129.8%	
売上総利益	6,351	9,583	+50.8%	
販売費及び一般管理費	5,113	7,084	+38.5%	
営業利益	1,237	2,499	+102.0%	
経常利益	1,258	2,502	+98.8%	
当期純利益	1,261	1,818	+44.1%	
年間配当金(配当性向)	3.05円 (15.0%)	4.40円 (15.0%)	-	

POCKETALK

- ・ 「POCKETALK W」の発売
- ・ テレビCMやインターネットを中心としたプロモーションの実施
- ・ 自社オンラインショップでの販売強化
- ・ 日本全国の家電量販店での販売強化
- ・ インバウンド需要に対応した、宿泊施設や観光施設などの運営事業者向けのレンタルサービス提供の推進
- ・ 海外での販売の開始

その他製品

- ・ IP買収やM&Aによる世界中の高品質で便利なコンテンツの積極的な取得
- ・ AIを駆使したIoT製品を始めとする独自機能を持つ新製品の開発

費用

- ・ 「POCKETALK」のテレビCMやインターネットを中心としたプロモーションへの積極的な広告宣伝費の投下
- ・ 営業活動に影響を及ぼさない範囲での効率的な削減
- ・ 将来の収益拡大や費用削減に向けたシステム投資



POCKETALK® W

**2018年9月7日（金）
発売予定**

自社製品化し、お客様の要望を反映

	POCKETALK Wシリーズ	POCKETALK 初代モデル
対応言語	74言語	63言語
翻訳精度	エンジンの追加・ チューンアップで向上	-
翻訳スピード	最大7.5倍	-
画面サイズ	2.4インチ（約3.2倍）	1.3インチ
タッチスクリーン	○	×
音声での言語切替	○	×
対応周波数	W-CDMA : band 1/2/5/6/19 FDD-LTE : band 1/2/8/19/28b	W-CDMA : band 1/2/5
翻訳履歴	端末保存10,000件 （サーバー連携時無制限）	端末保存20件
Bluetooth	○	×
スピーカー	1.5W×2個	0.8W

「POCKETALK W」のイメージキャラクターに 明石家さんまさんを起用



世界と
ポケットークしよう!!

TVCMを中心に動画広告を展開

<広告イメージ>



<店頭販促パネル>



<店頭什器>



家電量販店、交通広告など統一したイメージで展開

世界中で販売



グローバルなメーカーへ

次の常識をつくる

We Source What's Next.

1. ハイライト

2. 決算概要TOPICS

3. 業績予想

4. 補足資料

市場のニーズを捉えた柔軟な価格戦略

2003年

1,980円

高価であったPCソフトの価格
を1,980円に統一し、
購入者層を大幅拡大

2006年

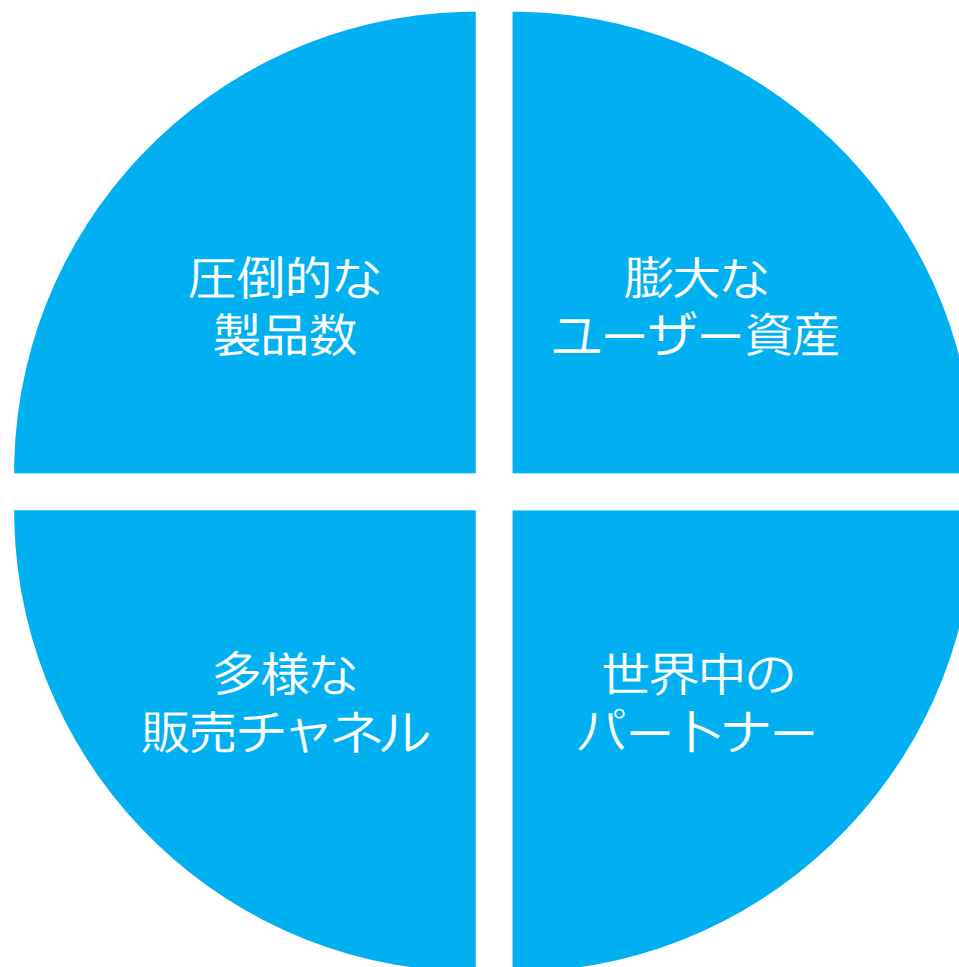
更新料ZERO

セキュリティソフトの
更新料を無料にし、
シェア・売上を大幅拡大

2013年～

使い放題

- ・キャリアフリーの使い放題サービス
- ・月額継続課金により、安定的な収入モデルへ



製品・ユーザー・チャネル・パートナーの4つの強みを持つ
→業界・市場の変化に対応し、継続した成長を実現

ソースネクストの強み - 圧倒的な製品数

パソコンソフト：648タイトル ※アップグレード版等含む
スマートフォン向けアプリ：310タイトル（2018年3月末時点）

セキュリティソフト



はがき作成ソフト



いきなりPDFシリーズ



その他



Androidアプリ



毎年多くの新製品を発売

- 家電量販店／他社ECチャネル
⇒国内ソフトウェアベンダーとしては珍しい
全国の主要家電量販店と直接取引を実施
- キャリア
⇒国内主要キャリア、MVNO各社が提供する
サービスにスマートフォンアプリを提供
- 自社eSHOP



- 自社プラットフォーム



アプリ
超ホーダイ

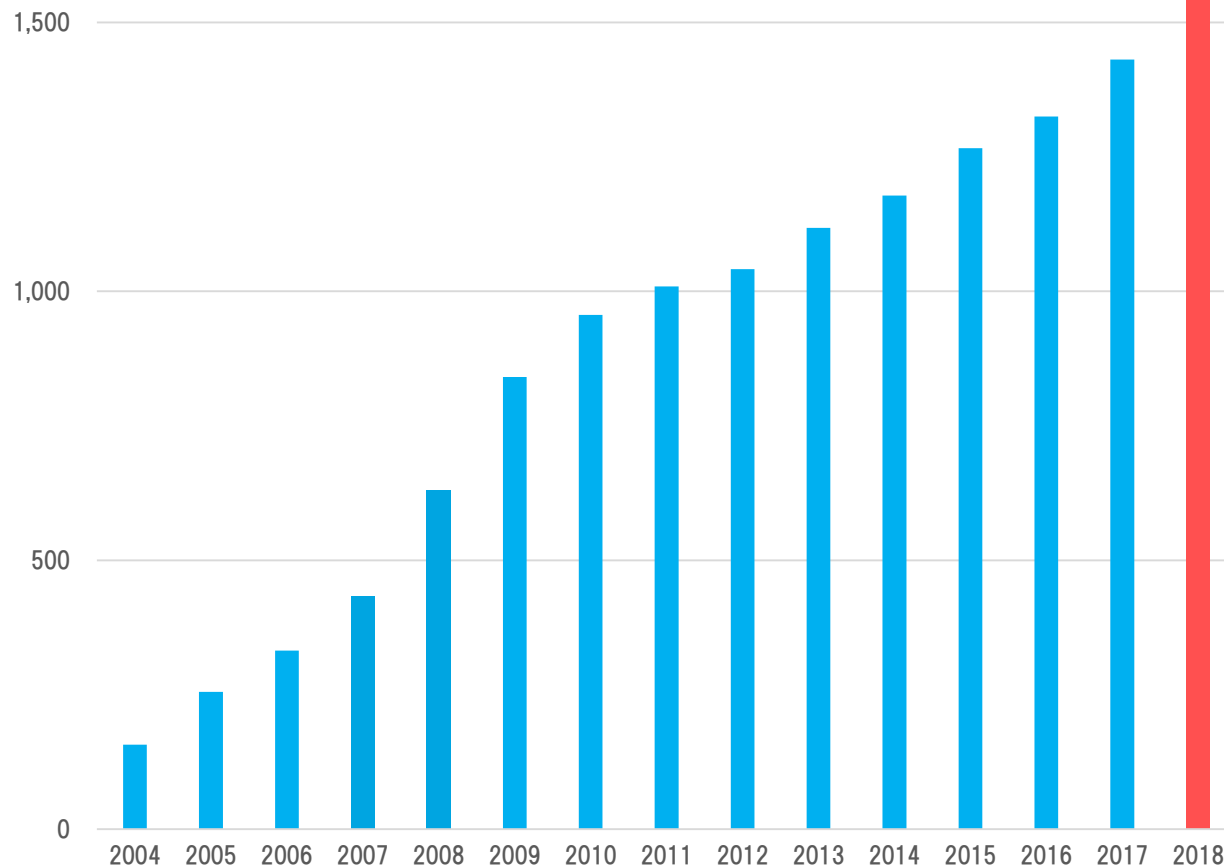


超ホーダイ[®]
Business

従来の家電量販店・自社eSHOPに加え
キャリアが大きな収益源に

圧倒的な
製品数

多様な
販売チャネル



累計登録者数は1,600万人を突破

膨大な
ユーザー資産

世界中の
パートナー



2012年に米国シリコンバレーに海外子会社を設立
世界各国の優れた製品やサービスを日本へ

- ・市場での高い優位性
- パートナーの信頼・調達力
- ・知的財産権 (IP) を多数所有
- ・買収効果を最大限に享受
- 新規ユーザーへの当社製品販売

圧倒的な
製品数

- ・新製品の普及スピード
- パートナーの信頼・調達力
- ・買収効果を最大限に享受
- 既存ユーザーへの新規製品販売

膨大な
ユーザー資産

多様な
販売チャネル

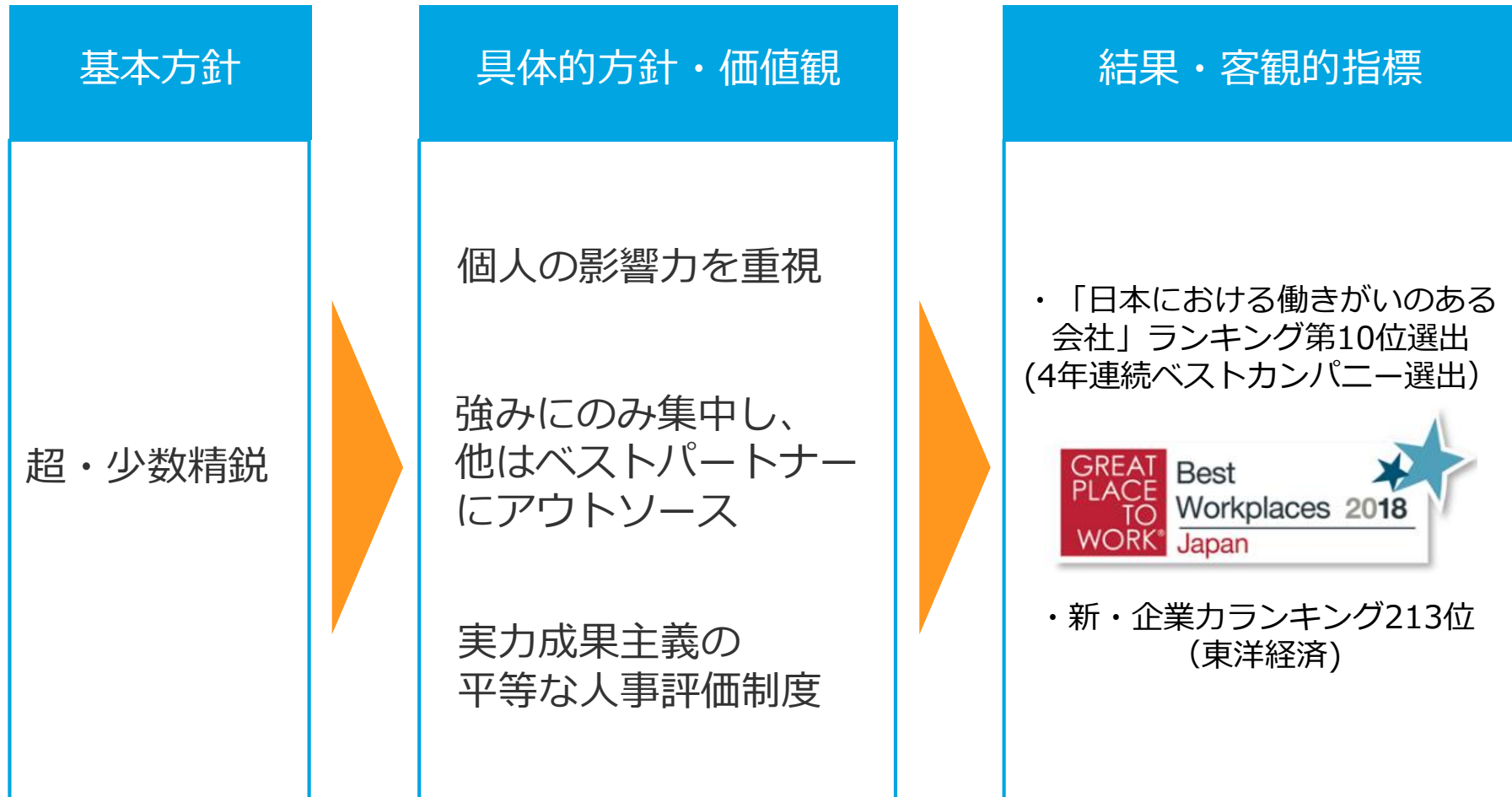
世界中の
パートナー

- ・新製品の普及スピード
- パートナーの信頼・調達力
- ・ブランドの高い認知度
- 新規ユーザーの獲得

- ・OS・デバイスを問わず多彩な製品展開が可能
- ・価格・品質・時期など、最良の条件で製品を販売可能
- 市場での高い優位性

4つの強みが連動し、さらに大きな強みに

「超・少数精鋭」が他社との差別化となっている





本資料のいかなる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。

また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんので、ご了承ください。

Copyright©2018 SOURCENEXT CORPORATION All rights reserved.